

ふるさと 通信員だより

vol.221

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています（活動はボランティアでお願いしています）。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係（内線216）にご連絡ください。



エージシュート
300回達成の85歳

新通9丁目の高田常夫さん（85）は、ゴルフの夢とされている「エージシュート」を300回以上マークして話題になっています。「エージシュート」とは、自身の年齢と同じ、もしくは年齢以下のスコアで18ホールを回り切ることです。高田さんの夢の始まりはゴルフを始めた49歳から。初のエージシュートは70歳、100回記念は80歳、200回記念は82歳、そして、今年9月に帯広白樺カントリークラブで記念すべき300回の偉業を達成。今も年間100〜120ラウンド超を楽しみむほど。「今後も元気で楽しく続けていきたい」とさらなる夢は400回？と笑顔の高田さんでした。



喜びのステージ

知的障がい者とその家族らでつくる「音更町手をつなぐ育成会」（栗林秀治会長、会員35人）は市民バンドの協力のもと、チャリティコンサートを実施しました。
この企画は町民と同会員が楽しい時間を共有できればとの思いで実施。そして会場には170人以上の来客で大盛況でした。コンサート半ば、歌が大好きな同会員の高橋健太郎さん（47）、児玉隼人さん（43）、清水宏修さん（33）は口々に「緊張したけど、とても楽しかった」と話してくれました。（写真の前列右から高橋さん、児玉さん、清水さん）